

PRESS RELEASE

2023年8月1日

アッヴィ、日本においてアラガンと合併

- － アッヴィ合同会社は、アラガン・ジャパン株式会社と8月1日付で合併
- － アラガン・ジャパン株式会社は、組織をアッヴィ合同会社 アラガン・エステティックスへ名称変更
- － 美容医療事業および乳房再建事業は、「アラガン・エステティックス」ブランドとして継続
- － アッヴィは、主要領域である、免疫疾患、肝疾患、精神・神経疾患、がんに、アラガン・エステティックスの美容医療が加わり、ポートフォリオが多様化

アッヴィ合同会社(本社:東京都港区、社長:ジェームス・フェリシアーノ)は本日、8月1日付で、アッヴィ合同会社を存続会社として、アラガン・ジャパン株式会社と合併したことをお知らせします。この合併に伴い、アラガン・ジャパン株式会社の組織名称は、アッヴィ合同会社 アラガン・エステティックスに変更となりました。今後、美容医療事業および乳房再建事業は、「アラガン・エステティックス」ブランドとして継続し、顧客の皆さまに従来通りの販売体制で同様の製品とサービスを提供してまいります。また、アッヴィ合同会社の医療用医薬品のビジネスは従来通り継続し、本合併による影響はありません。

社長のジェームス・フェリシアーノは次のようにコメントしました。「グローバルでは、2020年に両社の統合が完了し、それを受け、各国においても段階的に統合を行ってきた中、日本においては本日統合が完了いたしました。アッヴィは、アラガン社との統合という新たなマイルストーンを迎え、アッヴィの医療用医薬品ビジネスにおいて開発パイプラインが多様化・拡充し、またアラガン・エステティックスの美容医療が加わることで、ポートフォリオが多様化しさらなる成長が期待できます。今後も、患者さんのアンメットニーズに応えるべく、さらなるイノベーションの追求にまい進してまいります」

各領域における製品一覧

免疫疾患 ー リウマチ系疾患、消化器系疾患、皮膚疾患、眼科系疾患

- ヒト型抗ヒトTNF α モノクローナル抗体製剤 ヒュミラ[®]
- ヒト化抗ヒトIL-23p19モノクローナル抗体製剤 スキリージ[®]
- ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害剤 リンヴォック[®]

ウイルス感染症 ー C型肝炎、HIV感染症

- 抗ウイルス化学療法剤 マヴィレット[®]



- 抗ウイルス化学療法剤 カレトラ®
- 抗ウイルス化学療法剤 ノービア®

精神・神経疾患 — パーキンソン病、うつ病、強迫症、社交不安症

- 抗パーキンソン剤 デュオドーパ®
- 抗パーキンソン剤 ヴィアレブ®
- 選択的セロトニン再取り込み阻害剤 ルボックス®

がん — 血液がん

- 抗悪性腫瘍剤/BCL-2 阻害剤 ベネクレクスタ®

アラガン・エステティックス — 美容医療、乳房再建

- A型ボツリヌス毒素製剤 ボトックスビスタ®
- ヒアルロン酸使用軟組織注入材 ジュビダームビスタ
- 睫毛貧毛症治療薬 グラッシュビスタ®
- 脂肪冷却による部分痩せ治療機器 クールスカルプティング
- ゲル充填人工乳房 ナトレルシリーズ

アッヴィについて

アッヴィのミッションは現在の深刻な健康課題を解決する革新的な医薬品の創製と提供、そして未来に向けて医療上の困難な課題に挑むことです。一人ひとりの人生を豊かなものにするため次の主要領域に取り組んでいます。免疫疾患、がん、精神・神経疾患、アイケア、ウイルス、消化器疾患、さらに美容医療関連のアラガン・エステティックスポートフォリオの製品・サービスです。アッヴィの詳細については、www.abbvie.com をご覧ください。Twitter アカウント [@abbvie](https://twitter.com/abbvie)、[Facebook](https://www.facebook.com/abbvie)、[LinkedIn](https://www.linkedin.com/company/abbvie) や [Instagram](https://www.instagram.com/abbvie) でも情報を公開しています。

日本においては主に、免疫疾患、肝疾患、精神・神経疾患、がん、アイケアの領域、さらに美容医療関連のアラガン・エステティックスのポートフォリオで、製品の開発と提供に取り組んでいます。アッヴィの詳細については、www.abbvie.co.jp をご覧ください。[Facebook](https://www.facebook.com/abbvie) や [YouTube](https://www.youtube.com/abbvie) でも情報を公開しています。